

# 施策評価シート

評価年度	平成28年度	事業実施年度	平成27年度	施策主管次長名	都市建設部次長 岡本隆広	
施策番号	60	施策名	安全で快適な住環境が整ったまち		総合計画掲載頁	80
関係課名	道路河川課、都市計画課、防災安全課					

## 1. 施策の概要

施策の目的	対象 ・区画整理区域 ・住宅 ・市民 ・市内全域	対象指標名	単位	H26実績	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
		① 市街化区域面積	ha	1,057	1,057	1,057	1,057	1,057	1,057
		② 住宅戸数	戸	19,383	19,425	19,670	19,930	20,220	20,480
		③ 人口	人	59,885	60,365	60,710	61,056	61,401	61,744
意図	・安全で災害に強い基盤整備を実施する ・災害等から住民を守る	成果指標名	① 区画整理事業によって整備された面積割合						
		② 住宅の耐震化率							
		③ 指定一時避難場所の耐震化率							
		④							

## 2. 成果指標

指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
①	区画整理事業によって整備された面積割合	%	44.1	44.1	44.1	44.1	44.7	45.3	45.3
	指標設定の考え方と把握方法	区画整理事業によって整備された区域は住環境の快適度が高い。面積割合は担当課より把握							
指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
②	住宅の耐震化率	%	84.9	86.9	86.2	89.7	92.4	95.0	96.0
	指標設定の考え方と把握方法	耐震化された住宅戸数が増えれば安全、安心度は高い。耐震化率は担当課から把握							
指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
③	指定一時避難場所の耐震化率	%	91.7	100	100	100	100	100	100
	指標設定の考え方と把握方法	災害から住民を守るため指定一時避難場所の耐震化率とした。耐震化率の把握は担当課より把握							
指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
④	指標設定の考え方と把握方法								

## 3. 施策の評価

項目	評価のコメント				
施策の成果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・土地建物所有者・事業者はまちづくりを理解し参加協力する。</li> <li>・地震災害などに関心を持ち、家庭や地域での減災対策を行う。</li> </ul>			
	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な開発指導や土地区画整理事業への支援を行う。</li> <li>・耐震化の啓発活動や地震に関する知識の普及及び地域防災拠点の耐震化を順次進める。</li> </ul>			
達成度評価	近隣との比較	近隣市町村との比較は、まちづくりの方向性、市域の面積規模、地形等が異なるため単純に比較できない。			
	過去3年間の実績との比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区画整理事業が一段落し整備率が横ばいだが、平成29年度から三好中部特定土地区画整理事業の整備面積が増加する。</li> <li>・住宅の耐震化率は、平成24年度から平成27年度の3年間で15,737戸から16,751戸と1,014戸、3.3%の増となっている。</li> <li>・指定一時避難場所については、平成27年度3箇所(西一色老人憩いの家・山伏住宅集会所の耐震化、福谷公民館建替)にて全て耐震化を完了した。</li> </ul>			
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 区画整理事業完了済みの区域では宅地化が進展している。</li> <li>◆ 区画整理予定地区において民間開発が進行し、スプロール化が懸念される。</li> <li>◆ 住宅の耐震化率は平成27年度実績で86.2%と高いが、耐震基準を満たしていない戸数が2,674戸ある。</li> <li>◆ 指定一時避難場所は、平成27年度に全60施設の耐震化が全て完了した。</li> </ul>				
今後の取り組みの方向性および次年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 大規模地震の発生に備え民間住宅の耐震化を促進する必要がある。</li> <li>◆ 限られた財源の中で、市街地整備や都市施設等の整備を行うため依存財源の確保を図る。</li> </ul>				
	(29年度の取り組み) <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化率向上の支援となる耐震診断補助や耐震工事補助などを有効に活用していただくため、木造住宅について耐震化促進のポスティングや個別訪問等を実施し、災害に強いまちづくりを推進する。</li> <li>・市の中心拠点となる三好中部特定土地区画整理事業の事業推進を支援し、中心市街地のまちづくりを推進する。</li> </ul>				
市民意識	重要度	高い	満足度	高い	平成27年度市民アンケート調査による